

(仮称) 登大路バスターミナルの整備について

1. 奈良公園の課題

- ・ 奈良公園の中心部まで観光バスの乗り入れがあることにより、現状では渋滞が発生
- ・ 奈良公園は、自然的資源、歴史文化的資源、公園資源が融合した日本を代表する公園であるにもかかわらず、来訪者の方々にこの深遠な魅力を十分にお伝えできていない状況にあり、滞在時間が短いのが現状

2. 計画概要

(1) 施設の機能

整備の目的		機能
周遊環境の向上	公園中心部への観光バスの乗入を抑制することにより、渋滞の緩和及び公園内の周遊環境の向上を図る	バスターミナル機能
公園のさらなる魅力の向上	魅力ある情報を発信することにより、公園中心部や周辺地域への観光客のさらなる誘導と滞在時間の増加を図る	ガイダンス機能
	観光バスの待ち時間や休憩時間を快適に過ごしていただける場を提供することにより、満足度向上やリピーターの創出を図る	おもてなし機能

(2) 導入施設

バスターミナル	・ バス乗降場(5台分) ・ぐるっとバス乗降場(1台分) ・ 交通コントロールセンター
ガイダンス施設	・ 歴史展示室(3か所) ・ レクチャーホール(約300席)
おもてなし施設	・ 飲食、物販店舗(4店舗) ・ 屋上庭園 ・ トイレ(5か所) 等